

南砺市エコビレッジ構想とエコビレッジプロジェクトの概要

【基本理念】小さ**な循環による地域デザイン**

自然との共生による地域資源を活かした持続可能な循環型社会の構築

再生可能エネルギーの創出 農林業の再生 健康医療福祉介護の連携 【基本方針】 新しい暮らし方の提案

ソーシャルビジネスの推進 次世代の人材育成



エコビレッジ住宅ゾーン

南砺産材による 自然共生住宅と 南砺の風土に あった住宅ゾー ン・新らしい暮らし 方の提案

南砺の8割

を占める

木質資源

のエネルギー

システムの構築



薪・ペレットの供給

木質エネルギー利活用

再生可能エネルギーの活用

分散型エネルギーによる災害に強い拠点づくり

太陽光発電(自家消費)

木質ボイラー(温泉加温、給湯、空調)

エコビレッジ桜ヶ池モデル地区

キッチンカー営業、桜ヶ

池美化活動・植樹 エコピレッジPR事業

桜ヶ池エコビレッジプロジェクト委員会との連携



㈱つなぐ南砺の設立

クリエータープラザ

アニメ、映像、音楽などのコンテ ンツ産業の集積



合掌家屋「かず良」再生

350年の歴史を誇る合掌家屋の 再生と麻や養蚕などの伝統産業 の復活

合掌造り「かず良」 カフェ、ゲストハウス

養蚕・絹織物・麻(麻布)

-般社団法人

リバースプロジェクトとの連携

循環型農業の拠点 「オーガニック街道」事業



木質発酵熱利用や炭素循環農業等の 安全安心で美味しい循環型農業の推進

エコビレッジ部活動

市内高校生・中学生 の活動への支援





エコビレッジモデル事業



市民提案事業への支援

バーク発酵熱農業 農産物加工販売 古民家再生カフェ 寺子クラブ 南砺の山の炭焼き パーマカルチャー 堆肥化循環事業



コミュニティファンドの活用

地域の思いを 地域の知恵と資金で 自ら実現する仕組みづくり

公益財団法人 南砺幸せ未来基金

市内全域への波及 南砺エコビレッジの実現

森里川海の人的 ネットワークの活用



確かな未来は懐かしい過去にある

南砺エコビレッジの新しい暮らし方の 提案による次世代につなぐ持続可能な 循環型社会を目指します 南砺の354自治会が地域資源を活用し 自立できる地域づくりを進めます

2030**年のあるべき姿**

2030年あるべき姿と自治体SDGsの推進に資する取組との関係性

南砺市における「2030年あるべき(ありたい)姿」 世界に発信する「南砺版エコビレッジ」の実現

心豊かな「結」と「土徳」の まち創造

ン

1

多様な仕事を育む 地域課題解決のまち創造 南砺版エコビレッジによる 新しいライフスタイルのまち創造 文化・芸術・景観・ひとが 紡ぐ交流のまち創造



「ありたい<mark>)姿」</mark>の実現を より加速させる取組

ベースとなる思想:南砺市エコビレッジ構想

「小さな循環による地域デザイン」を基本理念とした、6つの基本方針

これまでの取組



自治体SDGsモデル事業

経済面での取組

伝統ある地場産業とコンテンツ産業 による地域経済の活性化

クリエーター育成マッチング事業





「オーガニック街道」の整備



伝統産業のリデザイン 「南砺ブランド商品開発支援」



森林資源を活用したビジネス再生



社会面での取組

地域の伝統文化と"南砺らしさ"を 正しく継承し、全ての人が健康で 安心して暮らせる社会の構築

地域の助け合いを育む 「地域包括ケアシステム」





世界遺産合掌造り家屋の保存、茅場再生



小規模校や複式学級すべての人に教育を 「学校間をつなぐ遠隔協働学習事業」





新たな暮らし方の提案 「エコビレッジ住宅ゾーン事業」





環境面での取組

豊富な地域資源を最大限活用した 循環型社会の形成

森林資源エコシステム構築事業







森里川海の連携 「マイクロプラスチック、海洋汚染抑制」



いのちの森をつなぐ次世代人材の育成 「森の学校」「森の保育園」の創設







三側面をつなぐ統合的取組

文化と教育の連携(文化芸術創造都市)「南砺の土徳文化は一流の田舎につながる」

住民自治の再構築「小規模多機能自治」

コミュニティファンドの創出「南砺幸せ未来基金」





17 パートナーシップで









三側面をつなぐ統合的取組【補助対象事業】

文化と教育の連携(文化芸術創造都市)「南砺の土徳文化は一流の田舎につながる」

SDGs、エコビレッジの更なる深化

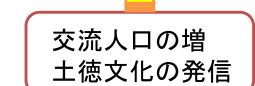
一流の田舎、地域の誇りの醸成

教育で非認知スキルを高める

次世代に伝承

- ・次世代育成プログラム
- ・ワークショップ







地域内外

磨き上げ

交流

伝統工芸

- •井波彫刻
- •城端蒔絵
- •五箇山和紙
- ・しけ絹





- ・世界の舞台芸術の聖地
- 文化・芸術・世界遺産五箇山合掌造り集落
 - ・ユネスコ無形文化遺産、城端曳山
 - ・獅子舞や五箇山民謡など









「もったいない」 「おかげさま」



「本物 支え合う暮らし方 二「土徳文化」



三側面をつなぐ統合的取組【補助対象事業】

住民自治の再構築「小規模多機能自治」

急激な人口減少や過疎化により地域の疲弊が危惧される中、地域の持続のため、 また地域力を高め活性化を進めていくためには依存型の住民自治では困難。 地域ごとの多様な課題を解決するため、組織体制を見直し全ての住民参加による 地域づくり=自治(=決める+担う)を協議しながら進め真の住民自治を再構築する。

課題解決のための

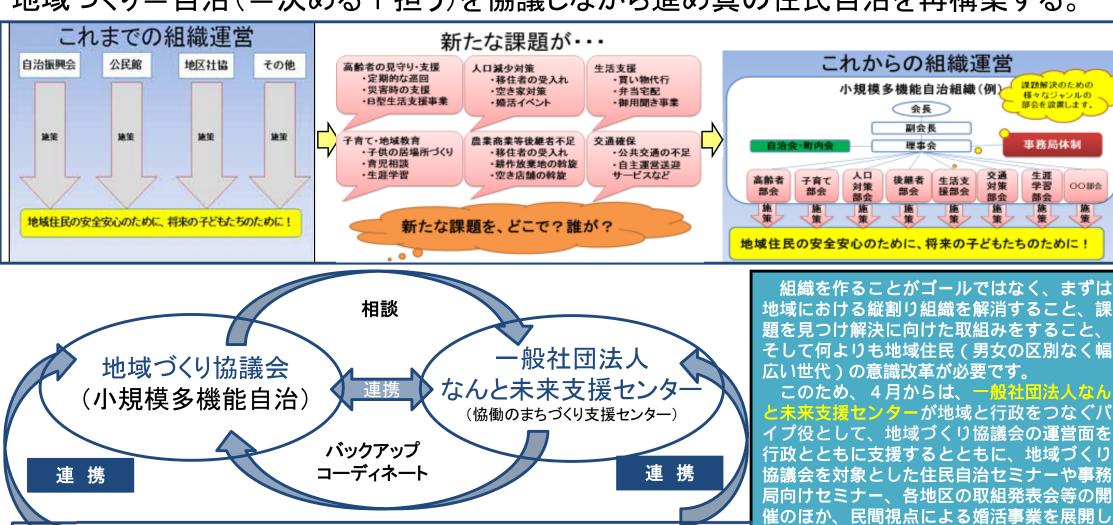
部会を設置します。

学習

部会

ます。

OO866



行政(南砺で暮らしません課)

ジョショ 三側面をつなぐ統合的取組【補助対象事業】

コミュニティファンドの創出「南砺幸せ未来基金」

地域の思いを地域の知恵と連携と資金で自ら実現する仕組みづくり

人や自然、文化等の地域資源を活用しながら、若者のやる気に溢れる活動や地域が抱える諸課題を解決する活動等を応援することで、地域を元気にし、 未来の南砺を創るための仕組みとして基金を活用する。

基金の運営を通し、人と人を繋ぐことで、支え合う地域の力を育てる。

業務委託

参加

連携

連携

人的資本 ~次世代育成~

参加·支援

自然資本 ~森里川海~

人工資本 ~インフラ~

社会関係資本・人と人の繋がり

行 政

- ・協働のまちづくり 支援センター管理
- ・婚活支援
- ・移住・定住支援
- ・空き家対策
- ・未来ミーティング等

市内団体

まちづくり連携

- ・婦人会・老人クラブ
- ・商工会・観光協会
- ・社会福祉協議会
- ・まちづくり団体

資金調達

【市民から】

- ·寄付 ·遺贈 ·投資信託
- ・クラウドファンディング

【事業者・法人から】

·寄付 ·融資 ·出資

【行政から】

•目的別補助金運営委託

【その他団体から】

•休眠預金

協働のまちづくり支援センター

一般社団法人

なんと未来支援センター

- ・人材や団体の育成指導
- コミュニティビジネス支援
- ・ネットワーク、交流、情報交換
- ・地域づくり支援(自慢大会・円卓会議)
 - •婚活支援事業
 - 非資金的支援

協力·連携 〈事務局〉

公益財団法人

南砺幸せ未来基金

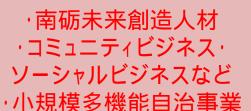
(基金運営会議)

- ・社会的収益の見える化 (経済・社会的価値)
- · 社会的認証(信用)
- ・南砺全体の連携(南砺の誇り)

資金的支援

未来基金設立オーナー まちづくり人材など

応援 寄付・資金援助、紹介、助言・手伝い、購入・利用など



-助成

活用例

- •助成+融資
- ∙融資
- ・行政補助金の成果審査型交付への移行
- •地域通貨

経済





- ・生きがいの醸成
- ・地域経済の活性化

経済→社会

転入促進、交流人口増

環境→経済

経済→環境

環境に配慮した取組の増加

地域資源の利用促進

土徳 文化

人材育成 次世代教育 文化の継承

社会→経済

ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの創出

基金

志のあるお金 ネットワーク形成

- ・自然との共生意識 ・環境保全意識の高まり
- ・環境配慮事業への支援

相互補完

小規模多 機能自治

地域の 課題解決能力

を高める

- ・人材育成
- ・文化継承、愛着の醸成
- ・暮らしやすい社会構築

環境→社会

地域内美化、魅力的な住環境の整備

社会→環境

自然との共生、地域資源有効活用の意識の高まり



社会





自立的好循環・普及展開性 SDGs南砺版地域循環共生圏の実装

自立分散 × 相互連携 × 循環・共生 = 活力あふれる循環共生圏 (小規模多機能自治、基金) (土徳・地域包括ケア) (エコビレッジ構想) (世界に誇る一流の田舎)

